



Think Automation and beyond...

2017年3月期 第3四半期 (2016年4月1日～2016年12月31日) 決算ご説明資料

決算発表日：2017年2月2日

IDEC株式会社

代表取締役会長兼社長 船木俊之

証券コード：6652

■ 1.	2017年3月期 第3四半期	連結業績概要	
● 1.1	連結決算のポイント		P.4
● 1.2	連結業績概要	<連結損益計算書>	P.5-7
● 1.3	製品別・地域別売上状況		P.8-12
● 1.4	連結業績概要	<連結貸借対照表>	P.13
● 1.5	連結業績概要	<連結CF計算書>	P.14
● 1.6	主なトピックス		P.15
■ 2.	2017年3月期 通期	連結業績予想	
● 2.1	2017年3月期	連結業績予想	P.17-18
● 2.2	2017年3月期	配当予想	P.19
■ 3.	ご参考資料		
● 3.1	売上高・営業利益率	四半期推移	P.21
● 3.2	地域別売上高	四半期推移	P.22
● 3.3	業界の動向		P.23

1. 2017年3月期 第3四半期 連結業績概要

1.1 連結決算のポイント



売上

■ 売上高 309.5億円（前年同期比 △ 6.5%）

- イネーブル装置などの安全関連製品や防爆関連製品は堅調に推移したものの、円高やメガソーラー事業の売上減少などの影響により、前年同期比約21.5億円減少

利益

■ 営業利益 21.8億円（前年同期比 △ 8.5%）

■ 純利益（親会社株主に帰属する四半期純利益） 14.1億円（前年同期比 △ 14.3%）

- 円高や、APEMグループの買収関連費用計上の影響により、営業利益は前年同期比約2億円減少、純利益は前年同期比約2.3億円減少
- 買収関連費用の影響を除いた営業利益は、24.4億円（前年同期比 +2.3%）

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-1



2017年3月期 第3四半期累計 業績概要

売上高 309億5千1百万円 (前年同期比 △ 6.5%)
 営業利益 21億8千1百万円 (前年同期比 △ 8.5%)

(単位：百万円)	17.3月期 3Q累計			16.3月期 3Q累計	
	実績	対売上比	前年同期比	実績	対売上比
売上高	30,951	100.0%	△ 6.5%	33,105	100.0%
売上総利益	12,805	41.4%	△ 5.5%	13,552	40.9%
販売費及び一般管理費	10,623	34.3%	△ 4.9%	11,168	33.7%
営業利益	2,181	7.0%	△ 8.5%	2,384	7.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,417	4.6%	△14.3%	1,655	5.0%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	46.87円	—	△7.87円	54.74円	—
USDレート (円)	106.65円		△15.1円	121.75円	

1.2 連結業績概要<連結損益計算書>-2



四半期別 業績概要

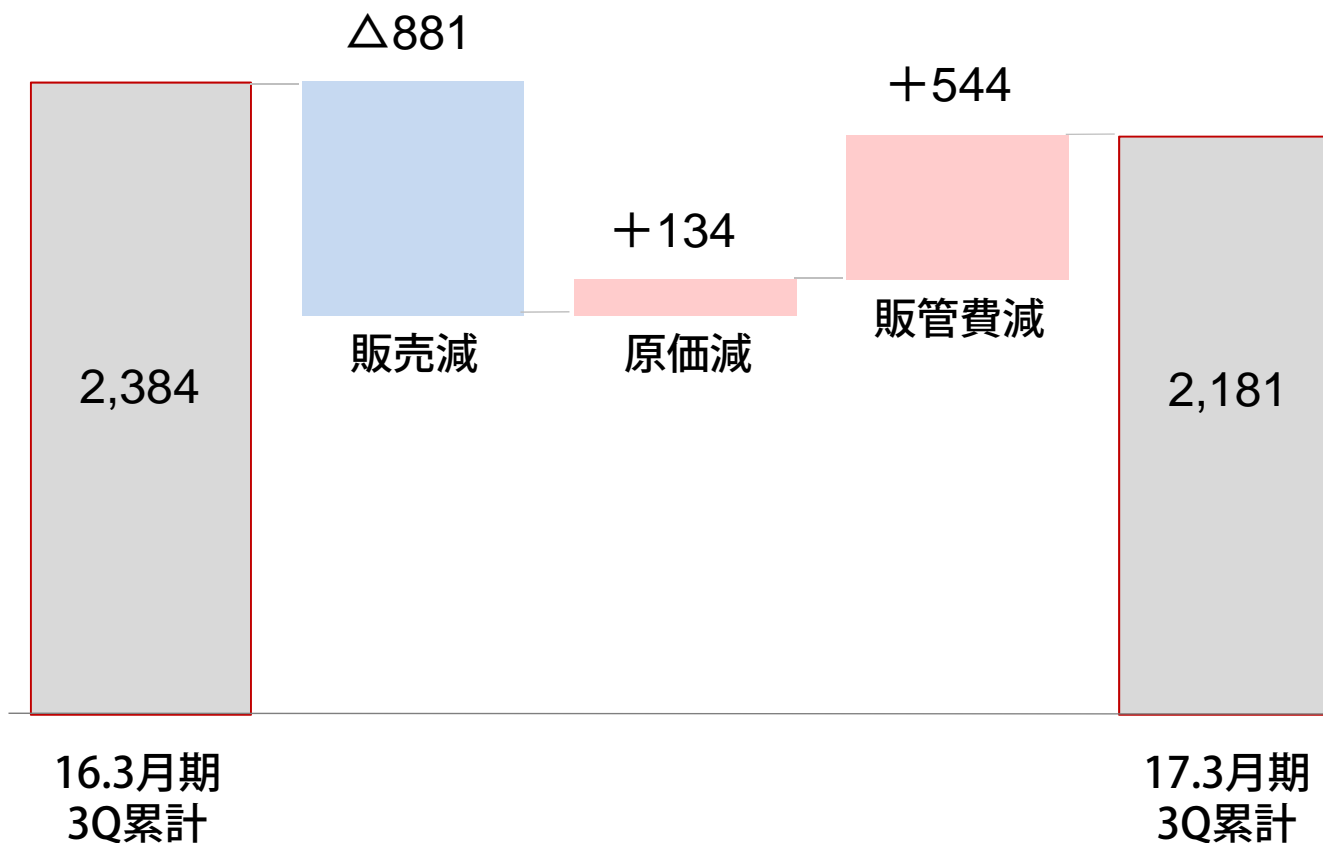
円高や買収関連費用の影響により、前年同期比で減収減益。

(単位：百万円)	16.3月期				17.3月期					
	3Q (10月~12月)		4Q (1月~3月)		1Q (4月~6月)		2Q (7月~9月)		3Q (10月~12月)	
	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比	実績	対売上比
売上高	11,443	100.0%	10,362	100.0%	9,361	100.0%	10,896	100.0%	10,694	100.0%
売上総利益	4,588	40.1%	4,465	43.1%	3,920	41.9%	4,464	41.0%	4,420	41.3%
販売費及び一般管理費	3,770	32.9%	3,672	35.4%	3,484	37.2%	3,398	31.2%	3,741	35.0%
営業利益	817	7.1%	792	7.6%	435	4.7%	1,066	9.8%	679	6.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	631	5.5%	53	0.5%	172	1.8%	719	6.6%	526	4.9%
1株当たり四半期純利益 (潜在株式調整前)	20.88円		1.76円		5.71円		23.77円		17.39円	

1.2 連結営業損益変動要因

円高による売上減少や買収関連費用計上の影響により、営業利益は前年同期比で約2億円減少。
買収関連費用の影響を除いた営業利益は、24.4億円（前年同期比+2.3%）。

（単位：百万円）



1.3 製品別・地域別売上状況

製品群

制御機器製品		制御装置およびFAシステム製品		制御用周辺機器製品		防爆・防災関連機器製品	
 制御用操作スイッチ	 制御用リレー	 プログラマブルコントローラ	 プログラマブル表示器	 スイッチング電源	 端子台	 タッチスイッチ付 防爆表示器	 防爆形操作盤
 安全関連機器	 産業用LED照明	 自動認識機器		 操作盤	 防爆用LED照明		

その他の製品

(環境エネルギー関連)

(セキュリティ関連製品)



パワー
コンディショナ



メガソーラー



施設用LED照明



微細気泡
生成装置



図書館盗難防止
システム

1.3 製品別・地域別売上状況



製品別売上状況

(単位：百万円)	17.3月期 3Q累計	16.3月期 3Q累計	前年 同期比
制御機器製品	17,289	18,078	△ 4.4%
制御装置および FAシステム製品	4,474	4,547	△ 1.6%
制御用周辺機器製品	3,592	3,986	△ 9.9%
防爆・防災関連機器製品	1,285	1,152	+11.5%
その他の製品	4,310	5,339	△19.3%
合 計	30,951	33,105	△ 6.5%

制御機器製品

安全スイッチやイネーブル装置など安全関連製品の売上が好調だったものの、円高の影響で制御用操作スイッチなどの売上が減少。

制御装置およびFAシステム製品

プログラマブルコントローラの売上は増加したものの、プログラマブル表示器や自動認識器製品の売上が減少。

制御用周辺機器製品

スイッチング電源などの売上が減少。

防爆・防災関連機器製品

内圧防爆機器などの売上が堅調に推移。

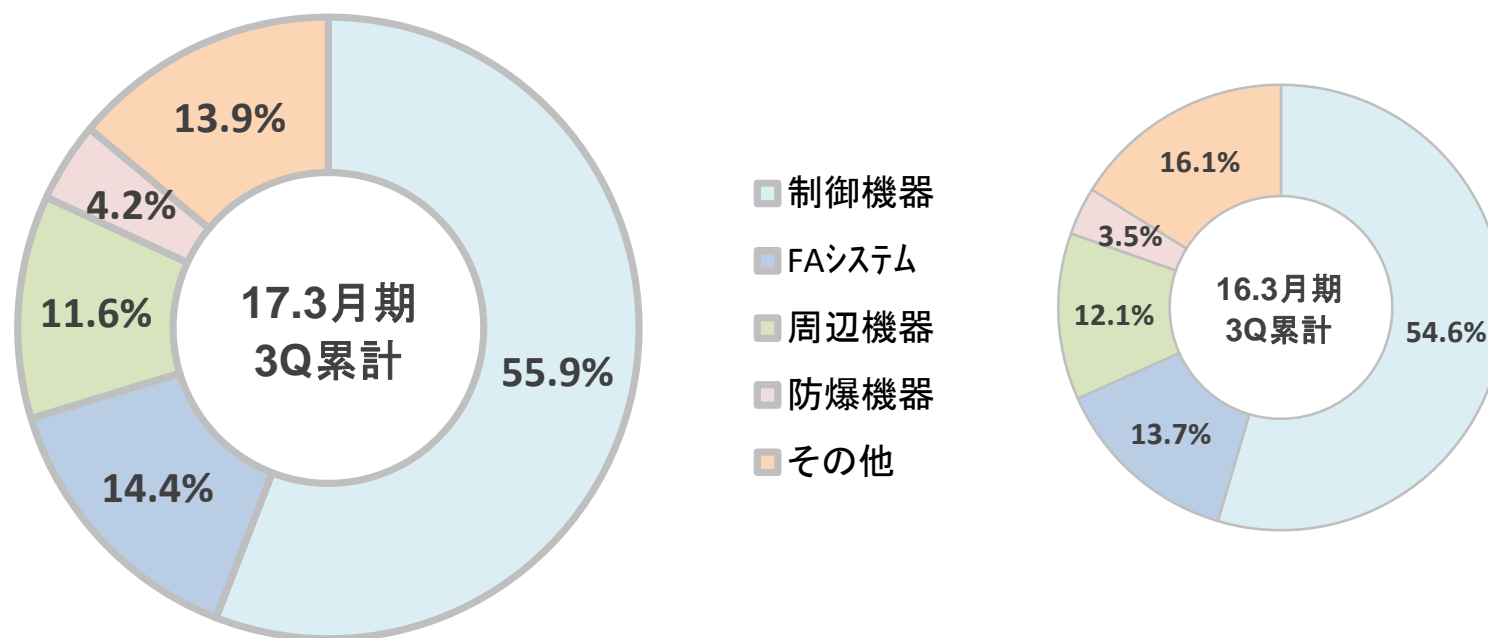
その他の製品

メガソーラー事業の減少により、環境関連事業の売上が減少。

1.3 製品別・地域別売上状況

製品別売上高構成比

メガソーラー事業の売上減少に伴いその他の売上比率が減少した一方、安全関連製品の売上寄与もあり制御機器製品の売上比率が増加。



1.3 製品別・地域別売上状況



地域別売上状況

(単位：百万円)	17.3月期 3Q累計	16.3月期 3Q累計	前年 同期比
日 本	19,807	20,772	△ 4.6%
北 米	3,826	4,489	△14.8%
欧 州	1,114	1,454	△23.4%
アジア・ パシフィック	6,120	6,296	△ 2.8%
合 計	30,951	33,105	△ 6.5%

※その他の地域の数値は除く

国内 前年同期比 △ 4.6%

- 防爆関連製品の売上が堅調に推移したものの、メガソーラー事業の売上が減少。

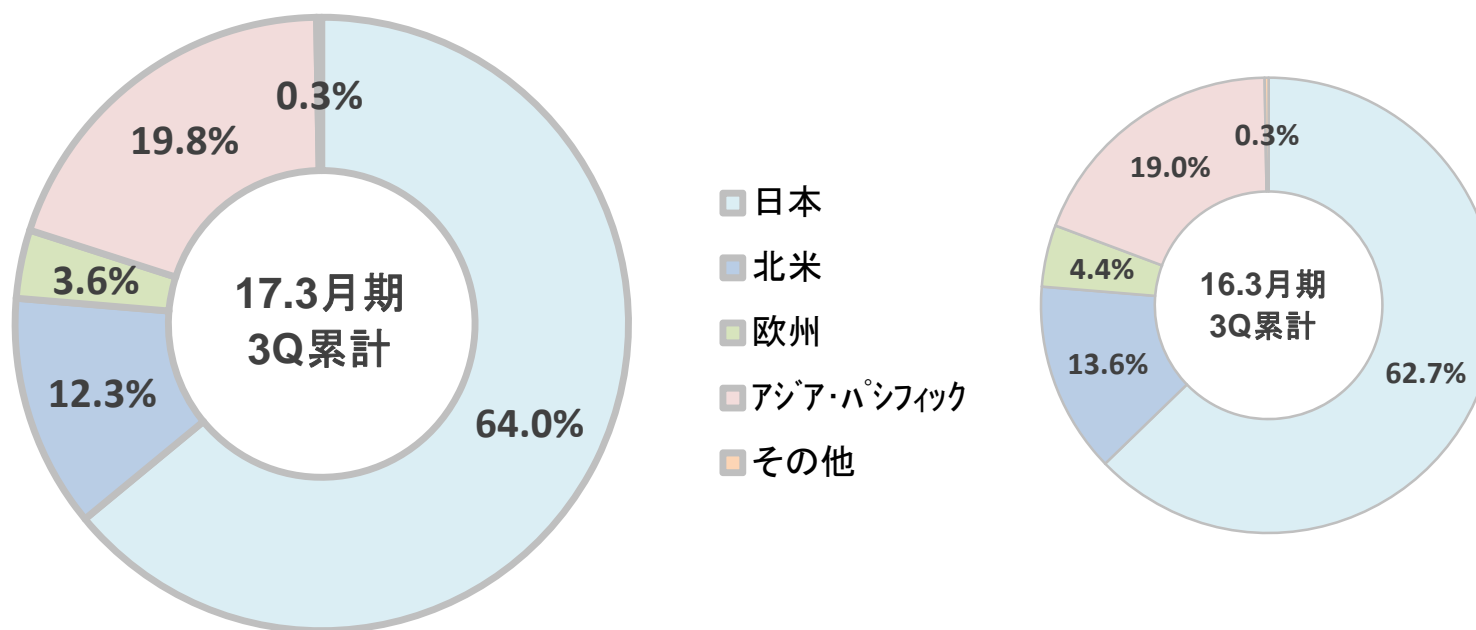
海外 前年同期比 △ 9.6%

- 北米では、安全関連製品など制御機器製品は伸長したものの、円高の影響により売上は減少。
- 欧州は円高の影響により減収。
- 中国での景気減速の影響もあり、アジアパシフィック地域全体の売上は減少。

1.3 製品別・地域別売上状況

地域別売上高構成比

円高の影響による北米や欧州での売上減少に伴い、相対的に日本の売上比率が上昇。



1.4 連結業績概要 <連結貸借対照表>



2017年3月期 第3四半期 連結貸借対照表概要

■ 資産のポイント

現金及び預金が減少した一方、有形固定資産が増加したことなどにより、総資産は前期末比約12億円増加。

■ 負債のポイント

仕入債務が増加したことなどにより、負債は前期末比約9億円増加。

■ 純資産のポイント

利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことなどにより、純資産は前期末比約3億円増加。

(単位：百万円)

科目	17.3月期 第3四半期末	16.3月期 (前会計年度末)	前会計年度末比 増減
流動資産	28,231	27,738	+493
固定資産	22,265	21,590	+675
流動負債	16,596	15,682	+914
固定負債	1,399	1,441	△ 42
純資産	32,500	32,204	+295
総資産	50,496	49,328	+1,168

1.5 連結業績概要 <連結CF計算書>



2017年3月期 第3四半期 連結キャッシュ・フロー計算書概要

■ 営業活動によるCF

四半期純利益の計上や仕入債務の増加などにより、21億円となった。

■ 投資活動によるCF

主に、固定資産の取得などにより△16億円となった。

■ 財務活動によるCF

主に、配当金の支払いなどにより△11億円となった。

(単位：百万円)

	17.3月期	3Q累計	16.3月期	3Q累計	前年同期比増減
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,191		3,260	△1,068
投資活動によるキャッシュ・フロー		△1,607		△ 976	△ 630
フリー・キャッシュ・フロー (FCF)		584		2,283	△1,699
財務活動によるキャッシュ・フロー		△1,160		△2,031	+ 870
現金及び現金同等物の期末残高		10,142		8,157	+1,985
設備投資額		1,673		1,126	+ 546
減価償却費		820		1,127	△ 306

1.6 主なトピックス

■ フランスのAPEMグループを子会社化

主力事業であるHMI（Human-Machine Interface）分野強化のため、フランスに本社を置くAPEMグループの全株式を取得し、子会社とすることについて、2016年12月14日に株式売買契約を締結しました。

創立60年以上の歴史を持つAPEMグループは、世界11カ国に子会社を有すグローバル企業で、産業用スイッチやジョイスティック、キーボードなどを開発、製造、販売しています。今後は、欧州を中心としたAPEMグループの販路などを活用することで、グローバルプレゼンスの拡大を図るとともに、新市場への進出を通じて、売上と利益のさらなる向上を目指していきます。

代表者	Grégory Sachnine, President
事業内容	産業用スイッチ、ジョイスティック、キーボードなどの開発・製造・販売
創立	1952年
生産拠点	米国、英国、フランス、イタリア、デンマーク、チュニジア、中国
従業員数	1,280名（2015年12月期）

【APEMグループの製品群】



産業用スイッチ



ジョイスティック



キーボード

2. 2017年3月期 通期 連結業績予想

2.1 2017年3月期 連結業績予想



売上高 410億円 (前期比△ 5.7%)
 営業利益 32億円 (前期比+ 0.8%)

(単位：百万円)	17.3月期 予想			16.3月期 実績	
	予想	対売上比	前期比	実績	対売上比
売上高	41,000	100.0%	△ 5.7%	43,468	100.0%
売上総利益	17,000	41.5%	△ 5.6%	18,017	41.5%
販売費及び一般管理費	13,800	33.7%	△ 7.0%	14,841	34.1%
営業利益	3,200	7.8%	+ 0.7%	3,176	7.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,050	5.0%	+20.0%	1,708	3.9%
1株当たり当期純利益 (潜在株式調整前)	67.76円	—	+11.26円	56.50円	—
USDレート (円)	102.63円		△17.52円	120.15円	

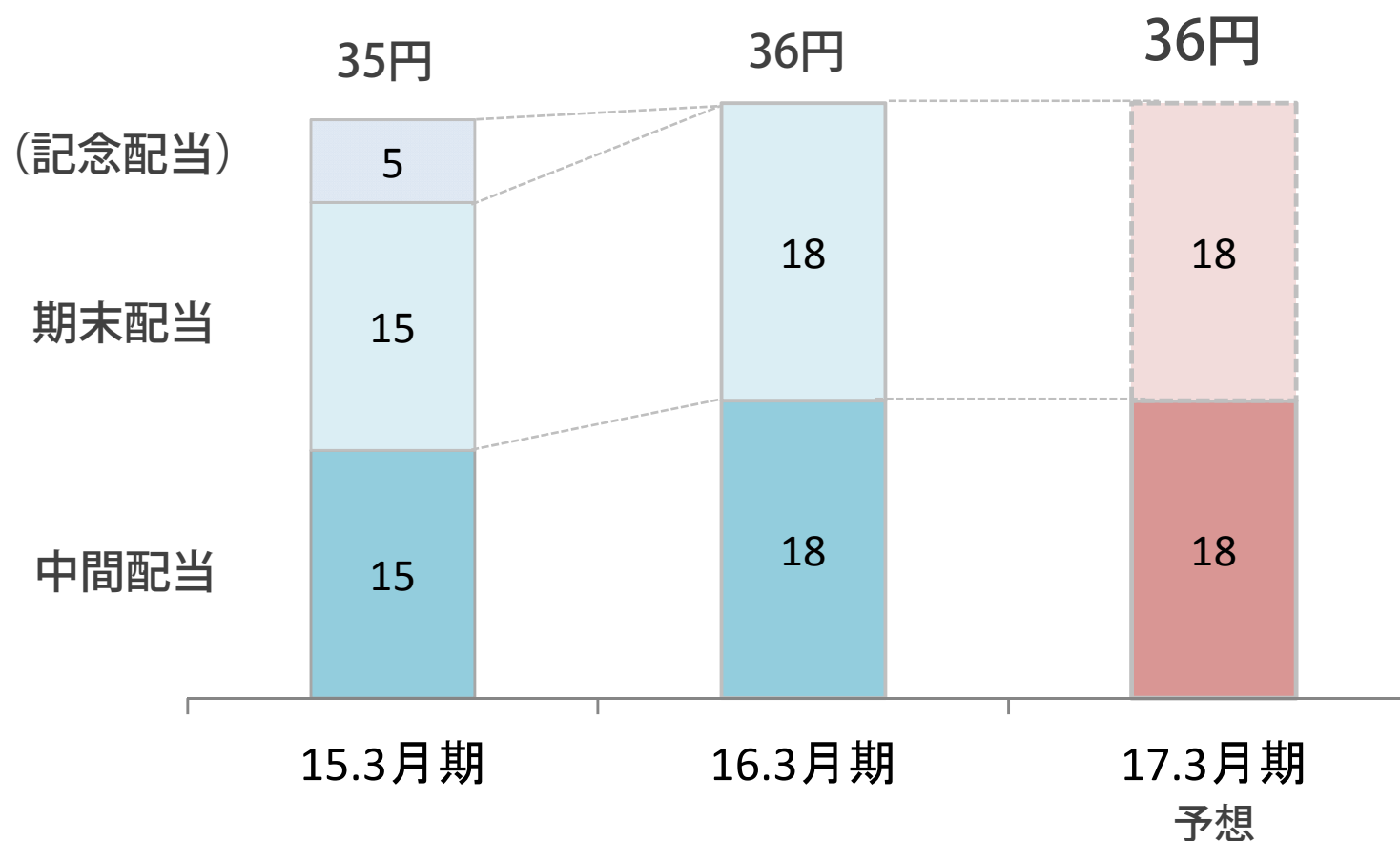
2.1 2017年3月期 連結業績予想



(単位：百万円)	17.3月期 予想	16.3月期 実績	前期比
制御機器製品	22,300	24,055	△ 7.3%
制御装置およびFAシステム製品	6,250	6,191	+ 1.0%
制御用周辺機器製品	4,900	5,341	△ 8.3%
防爆・防災関連機器製品	1,750	1,652	+ 5.9%
その他の製品	5,800	6,226	△ 6.8%
合 計	41,000	43,468	△ 5.7%
国内売上高	27,200	27,579	△ 1.4%
海外売上高	13,800	15,888	△13.1%
(海外比率)	(33.7%)	(36.6%)	

2.2 2017年3月期 配当予想

1株当たり年間配当金は36円を予想。
配当性向は53.1%（前期は63.7%）を予想。

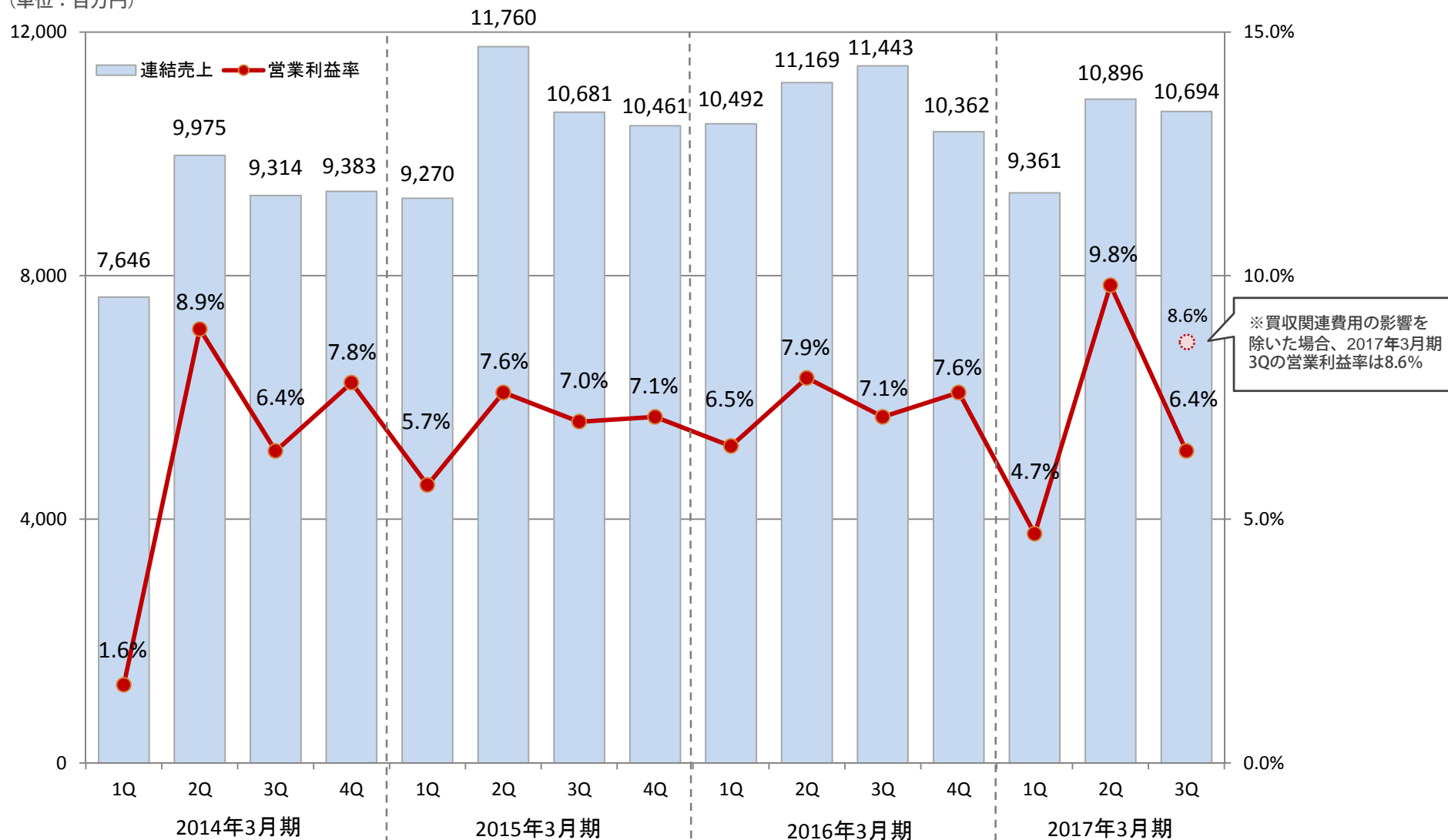


3. ご参考資料

3.1 売上高・営業利益率 四半期推移



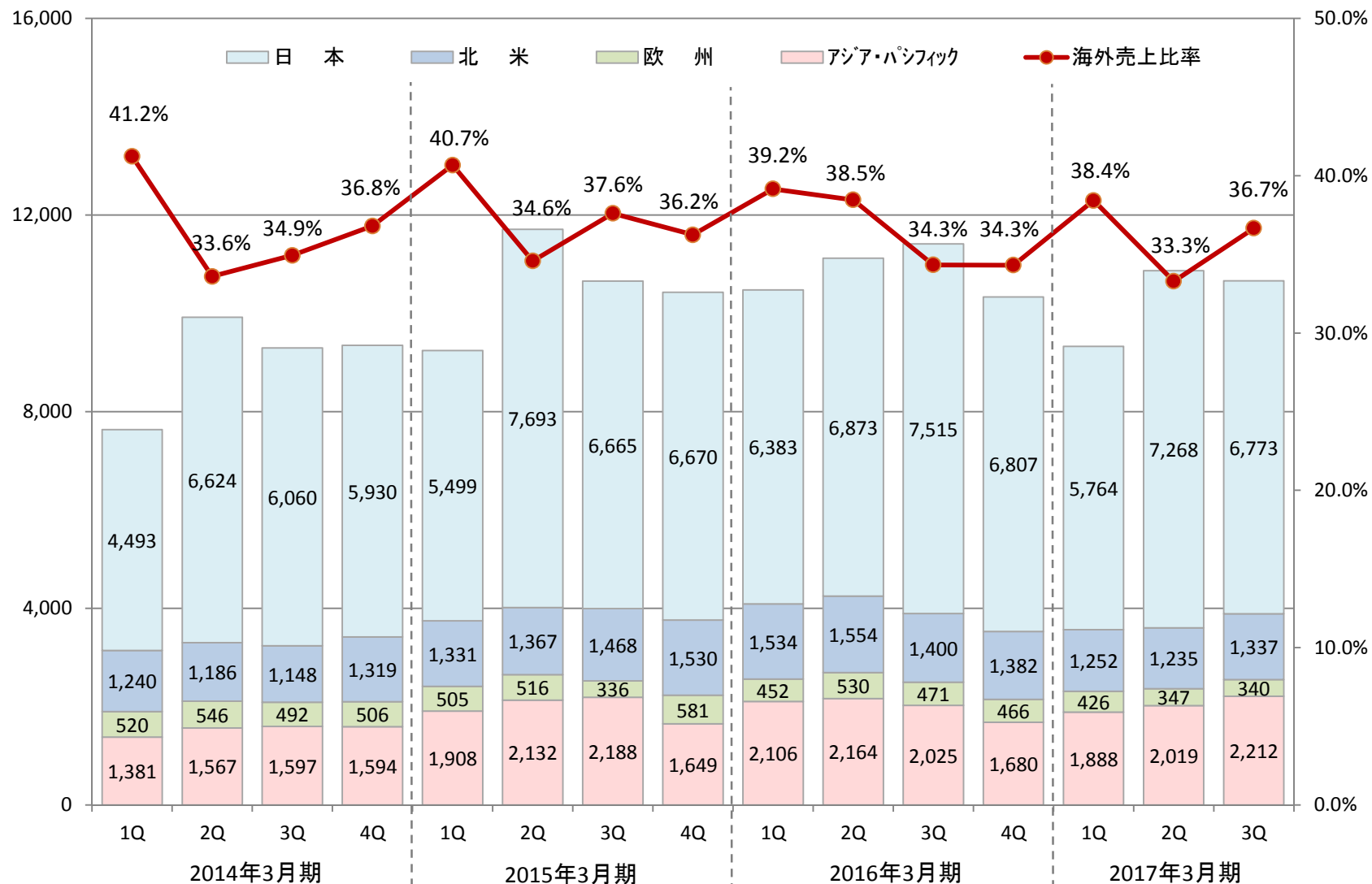
(単位：百万円)



3.2 地域別売上高 四半期推移



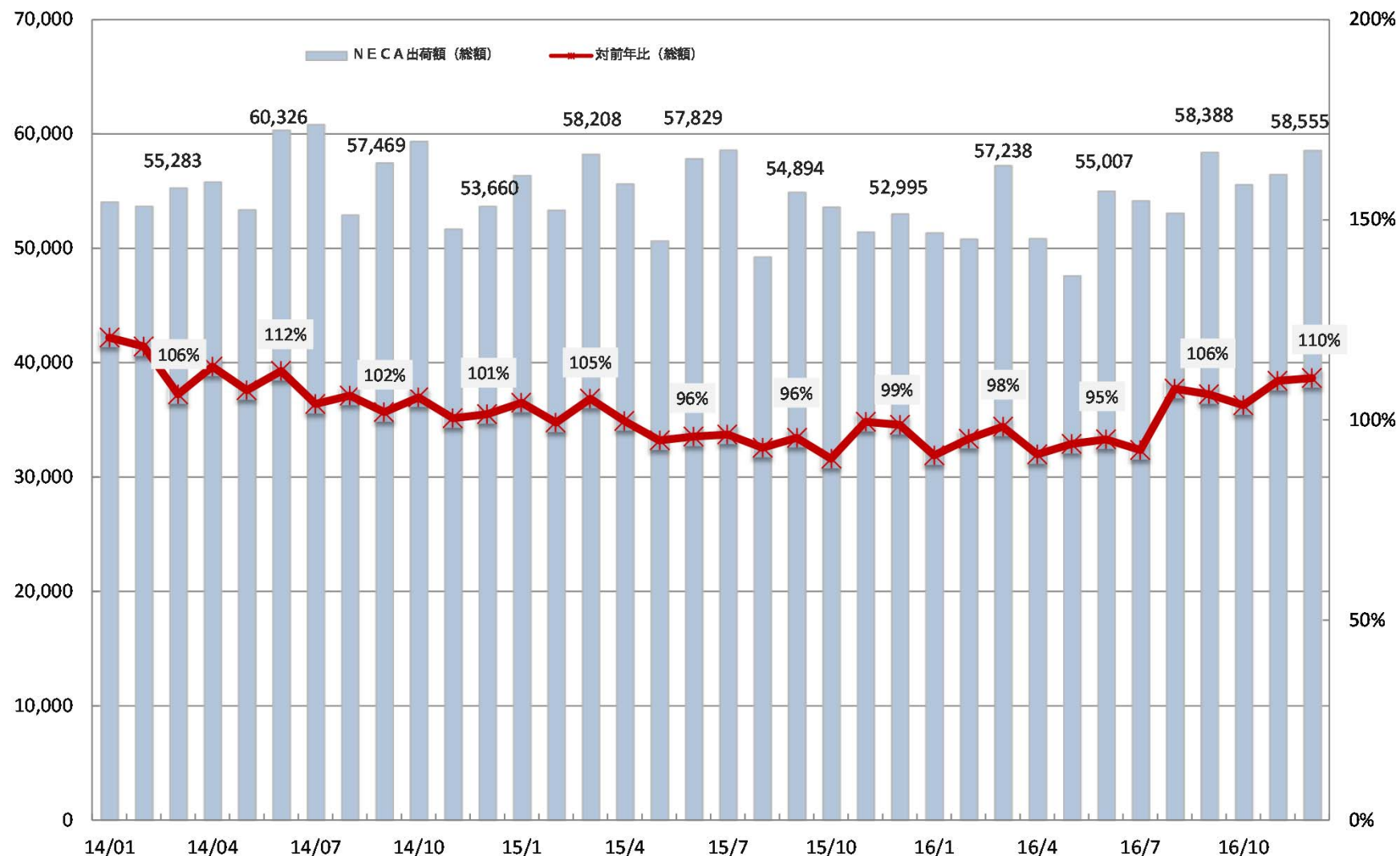
(単位：百万円)



3.3 業界の動向 (日本電気制御機器工業会(NECA)出荷データ推移)

14年1月～16年12月の業界出荷額推移と対前年比の状況

(単位：百万円)



この資料には一部当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後さまざまな要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

IDEC株式会社

経営管理部 経営企画グループ

TEL : 06-6398-2550

FAX : 06-6398-2587

E-mail : y.ogawa@jp.idec.com

